揮發をりぶ人狂よ愈米化濃れ惧の躙躁も圖意的和平がわ

沂河を渡り猛進撃の我勇士――山東南部掃共戦

勝 敏 作

死發者四十三回 事變行賞發表

勇士に輝く恩賞

襲家產制度確立

滿洲開

一級級灸具體型

多数和**国事**

日本地名大辭典

惶祟 **豐** 推 軍 一利展 同同同

毅然たる態度徹底

0

煽動

満洲國地名大辭典

出版
満洲地誌の最高権威

篇妹姉

クス海相の我田引水演説

相演説に特別の考慮

神出鬼没の大移動

論功部隊の戰鬪錄

空:『各★著三の師諦圓松友

・土に生き、村を愛し、 村に献身する著者が烈 々たる熱情、豊かなる 詩情の中に村の新たな る使命を記き、その本 來の面目を語る 人間と死

新時代の男性道、父の協 新時代の男性道、父の協 がおるべき点の姿を説 性のあるべき点の姿を説 性のあるべき点の姿を説 が、一家 みに答った新型典、一家 みに答った新型典、一家 つた」等感感の軽疑到ったは、「今更な性の幸和、母の行くべき態感の軽疑に対いたば、「今更ながら遅心の無限に対い、一今更な性の幸和、母の行くべ 成

町 **資・橋 京・京** 来 二五三一京東香振

器觀 菅原兵治

薦推省部文

· 6 年 八 九 頁

作、內容見本呈 | 東京小石川小日向台町 | 湖

文

本村 製造 200 とうしく 200 と 20 見よこの偉容!

日本人の生活史 一一一一 四 〇

第O-七一三京東菁集 書 本

Ħ

き者

より各一野特にてゐるが番間では今向維持につき 国上朝にでは剛と維持育成方針を

理紙合方派を進めてをも、これに「吹もあり、維持賞成の方数人の地においては中小部で影者の整一意成か、整理総合かをなし

井坂商工課長が闡明

一利附第次推断人配关格正经邮卷类人格灭职加语后接通证的一个 。同时出同时间间间间间间间间间间间间间间间间间间间间间间间间间间

【東京電話】別唱國有額道の運賃

運賃改正の要點

管

一一日 の歌歌一般光準観に 一人として歌歌の上ないことで はの然でまる風歌を育らし、園説、たことはかつすると歌歌を描いない。 重要な精神訓練 城球監督

輝く功六旭七

東央勝 戦に修道

錦 蜂 安藤

金融 安藤 井 筒 東京市日本標度水天宮前

公定價大十億

とな

へ る

5 なに

知ら

別 P

責任問題を協議 神宮大會不祥事件に

朝鮮蹴協理事會招集

內彈東等一

翻かにしあれを き速に皮下に なたまれる。

適度のノビを持つ豊 かな 榮 養 と

皮 艮

膚

榮養素

0

となり元分な理解と協力とをしています。機械を関係を相共に原に一般性ないであった。 ■すべきものであり全く眼や耳 一般 沙蘭時のあの態度は

對抗卓球 戦 経 日 府 局 部

六五▲旧來高一千五百枚 內面做五〇、七一五▲日鄉新一

服菌を我優してくだを我優してくだった。

癒さねば危険

夕刊後の市況

體力衰弱胃腸障害

來年度米穀事情

送放夜昨

「米年度の米級事情に不安はない」言語語すると共に東部共蘇爾を一

金融機關 協力表明

京城商工相談所

近く業者代表と懇談

時期催されたいとの要認があつたので同

旅客運賃の引上に

審議會で答申

等外上に對する 籾 石五銭引下げ

米獎勵金交付方針通牒

湯川食糧局長官强調

| 「振替京城一〇、三三九番 | 東申 | イースト館京城県街部

は定價内地の一

批没のため多数の死傷者ならび。右細下腸並を採受した

【東京電話】 天皇、皇后吶騰下 下腸の御沙沙あらせられ、遯鳥皆

に御内帑金

御果實を下賜

重なる光榮

处闘また死闘

る語を時當 将中高尾

の頂上をソ戦の名誉にかけて彩

峰鼓張の出ひ想、あ

つ間肌で離んで誤る【霧翼=梳垣電司令官】 あり現場観取司令部技師征四郎大将は踵へ部下の忠宗支那大院を継続に突聴した松原天賊幣矢は今回離れの

部下將兵の活躍

・も眼前

震威板垣軍司令官語る

版を展開、蔣々の祖

盡忠國に報ぜん

倉茂朝鮮軍報道部長談

恩賞に輝く

郷土部隊

日質の働沙体あらせられた、抜群の戦功により会観動経図観を贈じて募々の億功を納てた接近兵隊、中村(明)

想ひ出を低吟に託す

がく彼る

公配がないので何も

中村明人中將語る

恥よこの歸還勇士

野戦で貯へた小遣を図防、脈金

にへて大勢省では此物僧政策の 【東京電話】近づく年末間表月で

カードバイコ

賞與の一部 は國債で

過况宣場鹽線

一用代乳母·料食兒乳—

お母さんの榮養

病者虚弱者の榮養

標商録登

千代

Ħ

笹井溫文氏本社

活躍出來るのもこの人々の試

京城府南大門通五ノ五七 服話本局 }

京都万甚化學研究所

榮養を含む最適品! 牛乳の約五・五倍の熱量と

食利品店にあり・菓子

② 八〇

鏠

明書進呈

十一商店雜貨部

サカイヤ ポメディヤ

・カタログ贈呈・

實印紛失度

式會社京城出張所 ニノニーニ (電 語 (本 局) は 9 9 4) (本 社…・東京市京橋區銀 番 西 ニノー)

て簡便迅速に處理されて行きます。

正確な計算・これが凡ゆる計畫の根源です。

・+ーどんなに煩雑な計算も國産タイガー

ハピロギン

集。代用品三百點

一街の發明品入選決定

の窓口で貯金

断食

が北 築院 ない 一代 年品本舗

講談社の繪本

しました、實物を御覧下さい。少國民の爲と真心こめて編輯が左記の二册新發賣。何れも、

細一尾形月山解 加藤武

寫眞當時ソ聯機 目したのち指兵の番戦ぶりを左の城く融るのであつた「葛鷹」昭高中桁 御承知の通りあのとき先方の

氣比丸」 遭難者慰問金 趣意を遺職遺跡に掛ける手間が直ちにこの反動から寄せられた

語るに落ちた重慶デマ

笑止千萬な「落下傘防制辦法」

册五十

東京大日本雄辯會講談社

と共にと飛ばる窓場に続いる 兵營からも 製は出第一番れ 拾得機雷一箇 第一區底曳

線散士たる少年技能家が得に代

少年技術家の就職斡旋を協議

だ。なにしろ企画がらざつと一

消息全く不明

昭徳丸遂に遺難か

岩雛四千

してあた樹質好発が課ではこの

信が集つてみるが十一日本 近知

けふの天氣

抜け毛・薄毛 カユミ 及次才。

頭の痛みと疲れに

けふもつで 腦明

뺉星

作述地

英を描く内臓一臓喘息でおとばや 日投くも空土規切験下臓に空観公 【東京文社職誌】 年間料年の組図 」な特別語院質の解を開いた、この

きのふ東京で開催

君と僕 試寫會 ◆--李王垠妃殿下台臨を仰ぎ---◆

翼賛曾鍊成

府出張所が職員増加要望

追善演藝會

業都市と嘱目

建設の恩人伊藤統監

つくる

色白の 天肌を す

日洪



Λ

轣





☆治療の要請と申すべき をのを採ることが治 が出して では化學的検疫高き では化学的検疫高き では代学のを採ることが治









男 男兄

舖





利

歌はぬ 山中拳太郎不

会と催し

重傷にも屈せす

皆勞に愛國班長の華

た持場

區制實施は明年

せ・00(東) 製



迎



ナニロョリド・ヒロマテ・ 新田 寛 出版 多子 退曲映處•羅々木木岩 口質 三味線娘幣 多語 花 浪

WA朝日座



十二日ヨリ





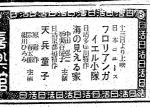
1日より1三日まで

陽 氣 な 幽 鹽

狂亂の娘藝山路から新田野主演

陽







めないーチェクンクを開 陳 踊 舞 寶 東 適公町二乗軒朝 映 上 時 村 件 事 怪 の 莊 山 半時八部後(共和・中和後)、集局時一十日

リョ日九ムーチ・クンシング側日 異 寶 東



京日案内

タイプ印書引号を対する。

書引受

建

附添婦會 一ノ五九。 に開神すま 一はお削り致します

平和反共建設こそ

中國の唯一の出路

四中全會宣言文發表

電行がなかつたならば極份治下 数ケ月間も上面場における共區 数ケ月間も上面場における共區

朝鮮總督府官制中歐

けふの樞密院本會議

獲した赤軍重砲の射配置につく獨砲兵獨軍占領のソ聯クリウオイロツグ市街で鹵

しに嫌滅してゐたが、作戰開始されるやわが猛攻を恐れ河津西南方廿キロ對する山西汾西作戰はわが精鋭部隊の黃河要衝渡河尉の確保とこもに包圍

さたので、わが軍も十日午後五時を期し東岸を園む二突角より夜襲を敢いる道入せる敵は連枝山系の絶壁を後に對岸よりの接護を頼みとしあく

A·B·C·Dラインの脆弱性暴露

ビルマ擧げて反英 自治制の要求を一蹴されて **漸進派さ**へ へ憤激の頂點

の路の通に対する機助機能が對日一概を設定する方面に立ち至るとも同い下・トリピューンワシントン電が十一日報するところによれば重要低い

関連せしめるため必要なる一切の援助を興へるやうアメリカ

餓死者續出し

白晝の掠奪放火

重慶治下、民衆の惨狀

英の破滅か降伏か

獨は最後まで戦ふ

によればス・サウ首相の使れて目下歸國の途にあるが自相ス・サウ氏はビルマ自

ルマ防衞に狂奔 『呼厥により既に拘留、逮捕されるもの敷知り重要の強いてをり、これに置するイキリン似 ス・サウ首相歸國後の國內不安は

ピルマルートにより磁器に突動(小湾行士や海県など四十名がラン・合同の東波公路防衛高速を飛艦し破めの揺轍をついけてある重要。 正確級した疾術飛行機三十部およ一十日から三日間緊那において寒橋の揺散がの揺散の で数によった といけれる、また十月三、8・0・0歳収録に

英、米、蔣最後の足搔き

決死隊の肉彈突撃

汾西作戰こ、に完し

山西省内最後の蔣系軍の謝輔三麾下十

包圍網内の敵を

| 重施設に猛魔を加| | 関における赤軍の死傷数は数十

ーを猛爆撃 地上部隊と協力

老英帝國の願落 米の膝下に屈伏か

ワシントン特電【十日 武器貸與、の代償莫大

きのふ米の休戦記念日

鯱叉も参戦を强調

の拡
数を守つた、ル大統領はアーーられたこの祭日に使った期して鳴り響きラジオも一分間 年は多くの米國人は

米紙率直にその矛盾を衝く

募開集始

無學は男の恥ぐ新學期

見よ生産の鐵の

わが大使府と協力

~6日間重慶、米に泣訴嘆願

恃むは滇緬公路

(サイゴン十二日同盟) | 芳郷特歌 | 野間野を送りその見解を難し

佛印總督、見解を表明

危局を打開

組隣の時常非

赤軍、必死の防戦

要素液倫 意味の要和シス定。 変体、未販商素配数の制度に 時の録音

堂生資 棘=

ないかの根 製術の観

お洗顔に 殿方のお髯剃りに

0で進つた、特殊な性能をもつ差額クリームの心造のた。特殊な性能をもつ差額のリーム類とは品質も用ゐ方もま

らしい洗痒美肌効果があるのですから、とのやうな細かな複になります。この泡に業 位の献を掌でお掛にときますと、ミル

学の世年一番が中 初 校ノラケ新立中 出八。月1年月1.50

所調おえ 洗顔クリ 新い性能を備へた 3



オソ本舗 都南

~~ 主 効 ~ 莊



備へようく







四一・支十五・支十二

圓五十銭から飲食稅



道内、全南から一萬三千六百石 **今月中に電撃的入荷**

ある安かれ卅九柱演成十月十日副曹原奉韓帝につ

敦賀入港

生還乘組員







美麗ケース人 七・門り

壁 に 新る

相變らず多

便乘的な申込者

急設電話の認可決定

せ違反 綿布の抱合

けふぞ晴れの挺身二百十一名





長壽!

萬二千八百歲

配朝鮮機械製作長谷川可統治豊番地

腦溢血豫防

暦の前後にリキシンをのむと声番を消し悪部、二日算を豫防す 月末日 (全) 領拠店に有) 271

便秘と酒毒

濁りを除いて即行をよくすれば、自然に報相するから起る驟面の為です。だからリキシンで血液の炒露で治らぬ頑固た猖獗りは、高血器や動態硬化

肩の凝り

となる濁り血を浄化すればよくなるり不眠等はリキシンを服用して原因



ー週ー回 腸の掃除を

ネオアルケミノール

4

冬季雜詠 ▲問

際風モハケシクナル

朝鮮視然に來られし時、

水彩畵個人展赤城泰舒氏の 文展の無鑑査

干鱈の酢の物

「航空基地」を推薦

に陽當り

うになつてあましたが、今のは前 が用意されてをります。 どの船でも定員の數以上に救助具

救命浮帶

山一萬二千曜

平均議論が短くなったといはれて 第二には保温 ーヴを焚く場合

変しつめたい空気が密

里芋のとろろ汁

起ち上る泰

三、日本ニュース(七四般)

次週番組

文化だより

これは

驚

L

た

絕讃上演中

然も同じ料金で觀ら

本劇場の舞台

タース日収

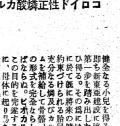
描圖

毛がはえる

絕讃上映中人







京に乳幼兒の發育を援く流、死産を豫防し、母体を護り BN. 43

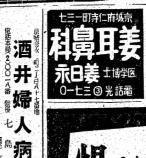




糖品











神先生の會

「国衆定額」といはれ足の鑑価

國志

作 [654]

矢野橋村(書)

1

燈滅明

です」と否へたことを目倒する

本間國生氏水墨展

加へれらる。調は、映像の と思った。内容の美しさと 「白鳥の死」を見た。やっ 映畵は美し

> あらわばなられる いふのは 僕は 大して

あすから三越五階で開催

氣比丸事件の教訓

船に乗る心得 (2) 國籍北温星源漫 戶田 濱十郎

く重ね着をするためには 長襦袢の寸法



本組織工廠产得三即商店,東京市幹田區豐島町 (関定) 三二一五二 十十 関則関級表 り有に店要領令

の國土 れるとはく 七人 ^{皇島}病 が院 電陽太山中 競 京東・阪大 多產獎勵 剛ムウシルカ酸燐正性ドイロコ カリエス、歯牙疾患等気管支喘息、蕁麻疹腎臓疾患、蕁麻疹、心臓炎妊娠及授乳期、虚弱兒 各地藥局百貨店に有り 適應症

身高簡素で

既民禮法で、

(三島名記人即中はの55)

座

